

皆さん、明けましておめでとうございます。



1月中に載せる記事ということで、おめでたい話題を1つ。

自分が担当させていただいている M さんは、元々衣類が殆ど着られない方でした。

なんとか着ることができても特定の1着のみ(おまけに半袖)という状況で、長年試行錯誤を繰り返してきました。そして、最終的に辿り着いた方法は

『新しい衣類と、Mさんが最も楽しみにされているイベントを結びつける』

でした。Mさんの一番のビッグイベントは、月に1度行う親御様との面会ドライブです。

出発時に新しい衣類を提供し、それを着て面会へ……という流れを2回繰り返したのち、その服を日中着として卸します。

途中、色々と修正や追加支援は行いましたが、現在はこの方法が定着し、新しい衣類への抵抗が格段に少なくなりました。

現在はパーカー、チュニック、ボタン付き衣類等々、様々なタイプの服を着ることができるように、更に季節に合わせて長袖も着用できています！！

Mさんにとって、服を着るということはきっと本来苦痛だったのだと思います。

しかし、服を着て何度も楽しい経験を積むことで、『着てもいいかな！』くらいの気持ちになっていただけのかもしれません。

ここに辿り着くまで、担当職員もたくさん代替わりしてきましたが、その都度少しづつ支援が進んでいき、その支援がヒントになって次の支援へ……と繋がってきました。

まだ全ての課題を解決できたわけではありませんが、まずは今の M さんの状態を守っていくことを大切にしながら、いつかまた担当が変わる時には、今の支援が少しでも次の支援の助けになれたらしいなど、密かに願っております。

